

令和7年度 課の運営方針書

熊毛総合支所 産業土木課

1 課の運営方針

【課の使命】

道路、河川、公園等のインフラ関連施設の適切な維持管理を行うことにより、地域住民の良好な生活環境の維持に努めます。
農業生産体制の持続化や農地の保全活動、鳥獣による農作物被害の軽減により、農林水産業の振興や活性化を図ります。
商工会など関係団体との連携により、地域行事の充実や観光資源の開発を行うことで地域づくりを推進します。

【課の目標】

- ① 道路・橋梁の適正な維持管理
道路機能の点検及び清掃、除草等を定期的に行うことで、地域住民の生活基盤である道路施設の維持管理を行います。
- ② 河川等の適切な維持管理
河川等の点検や巡回により現状を把握し、計画的な浚渫や支障物撤去等の適切な維持管理を行います。
- ③ 公園・緑地等の適正な維持管理
公園機能の点検及び清掃・除草等を定期的に行うことで、市民の憩いの場である公園施設の適切な維持管理を行います。
- ④ 生産基盤の整備
営農の省力化や高品質生産など安定的な農業経営を確立するため、ほ場整備など生産基盤の整備を関係機関と連携しながら進めます。
- ⑤ 有害鳥獣被害の防止対策の促進
県や捕獲隊等と連携し、防護、捕獲対策、捕獲従事者の確保など被害防止の取り組みを支援し、農作物等の被害防止を図ります。

【行政経営への取り組み】

DXツールを活用した進捗管理やICT技術の活用により業務の省力化と効率化を図ります。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

(施設管理担当)
地域住民の安心・安全で快適な生活環境の維持、改善を図るため、老朽化が進む道路、河川、公園、上下水道の計画的で効率的な維持管理に努めます。
(産業振興担当)
関係機関と連携しながら地域資源を生かした地元産業の振興や観光ビジネスの創発など、地域の活性化を図ります。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	11人	うち	正職員	10人	・	会計年度 任用職員	1人	人件費	正職員	72,700千円	会計年度 任用職員	千円
-----	-----	----	-----	-----	---	--------------	----	-----	-----	----------	--------------	----

※R5職員平均給与(7,270 千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	0千円	歳出予算額	0千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	0事業
-------	-----	-------	-----	-------------	---------	-----

4 課の中期目標（優先順）第3次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	7 生活基盤 1 インフラマネジメントの推進 1 道路網の整備と適切な管理	市道の舗装路面や安全施設の巡回・点検や機能保全を地域ニーズや交通量、通学路などの道路環境、緊急性に応じて計画的、効率的に実施することで安心・安全・快適な道路環境を確保します。
2	5 防災・安全 1 災害に強いまちづくりの推進 2 河川等の適切な管理と施設改修・整備の推進	河川施設の点検・巡回や河道断面の確保に係る維持管理を計画的、効率的に実施することで、快適な親水空間の確保や災害に強い安心・安全な河川機能の維持を図ります。
3	7 生活基盤 2 都市環境の整備 2 公園・緑地等の整備と適切な維持管理	公園施設の点検や地域の実情に応じた公園の維持管理を計画的、効率的に実施することで、快適で安心・安全に利用できる公園環境を確保します。 また、明るく快適な公共空間を確保するため、街路樹の適切な維持管理を行います。
4	1 産業 3 農林水産業の振興 2 生産基盤の整備	水路、農道などの農業用施設の改修や将来の農地利用を明確化するための地域計画策定を支援するとともに、担い手への農地の集積・集約化など効率的で安定的な農業経営を確立するため、ほ場整備などの生産基盤整備を関係機関と連携しながら進めます。また、林道や公有林の適切な維持管理を計画的に行います。
5	1 産業 3 農林水産業の振興 4 農山漁村の公益的機能の発揮	鳥獣による農作物被害の軽減や、市民の安全安心を守るため、県や捕獲隊等と連携し、防護、捕獲対策、捕獲従事者の確保・育成等を推進するとともに、地域ぐるみでの被害防止の取組を支援します。
6	3 地域づくり・文化 5 観光・交流の推進 1 観光コンテンツの充実	自然、歴史、文化など地域にある魅力的な観光資源の情報を発信し、周遊を促し、これらを活用した観光行事を支援することで、観光交流や地域の活性化を図ります。
7	3 地域づくり・文化 5 観光・交流の推進 2 観光客の受入環境の充実	地域の観光交流拠点の適正な安全管理を行うことで観光客の受け入れ環境の充実を図ります。
8	7 生活基盤 1 インフラマネジメントの推進 2 安全な水道水の安定供給	飲料水供給施設の適切な維持管理や水質管理により安心して安全な水道水の供給を維持します。
9	7 生活基盤 2 都市環境の整備 1 計画的な土地利用の推進	土地の開発・保全や利用の高度化に資するため、地籍調査の成果の活用を図ります。